

**(12) 健康教育研究センター****① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

健康教育研究センターは、学校及び地域社会を対象とする健康教育の実践に関する諸課題の研究を推進し、健康教育の改善、充実及び発展に寄与することを目的として、令和2年4月1日に設立された。

**イ 組織の構成及び構成員等**

組織は、センター長1名、兼務教員の教授2名及び准教授3名で構成され、事務は研究連携課が担当している。

**② 運営・活動の状況**

センター所属教員による健康教育に関する活動（教育、研究、地域連携活動）は上越地域を中心に実施されているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止・中断された活動もあった。令和2年度に中止となっていた開設記念シンポジウムは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてオンライン開催形式にて実施することができた。

**③ 優れた点及び今後の検討課題等**

センター開設記念シンポジウムとして、文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課食育調査官の清久利和様に、「食育未来学～今、求められる食育の視点と展開～」というタイトルの講演をいただき、令和4年3月1日から31日までの一ヶ月間限定で講演動画を公開して約500名に視聴いただいたこと等は、本年度の産学連携研究の成果として優れている点である。

今後の検討課題としては、センターHPの充実を図り、新規の産学連携研究や地域貢献活動を実施することである。